

## 観光客と一緒に守る伝統文化

京都市立高野中学校 3年 中島 美妃奈

千年の歴史を持つ京都は、その豊かな伝統文化で多くの人々を魅了し続けています。しかし、観光客の増加に伴い、地元の生活には渋滞やゴミの問題などさまざまな影響が及んでいます。これに対処するため、京都市では「宿泊税」という新しい税金が導入されました。この税金は、京都を訪れる観光客から宿泊費に応じて徴収され、京都の街をより良いものにするために使われています。京都に住んでいるのに知らなかったこの宿泊税が私たちの生活にどのような変化をもたらしているのかを調べてみることにしました。

今年、私は学校からの案内で「子供の文化体験事業」に参加しました。この事業は、宿泊税を活用して私たち子供たちに地元の伝統文化に触れる機会を提供してくれます。特に印象に残っているのが、初めての歌舞伎と能の観劇です。歌舞伎では、役者の迫力ある演技や華やかな衣装に圧倒され、能では、静寂の中で繰り広げられる緊張感あふれる舞台に引き込まれました。今まで触れることのなかった伝統芸能に触れ、今後も観劇に行くとても良いきっかけになりました。これらの体験を通じて、私は京都の伝統芸能の深さや美しさを直接感じることができました。このような貴重な経験ができたのも、宿泊税が京都の文化を支えているからこそです。

世界の他の都市でも、宿泊税を活用して地域文化を守る取り組みが行われています。フランスのパリでは、宿泊税を使って歴史的建造物の修復や公共交通の改善が進められています。これにより、観光客は快適な滞在ができると同時に、地元の住民もその恩恵を受けています。他にも、スペインのバルセロナでは観光税は道路、バスのサービス、エスカレーターの改善など市のインフラ整備に充てられています。観光客から徴収した宿泊税は、更なる魅力的な都市としての発展に寄与しています。京都でも同様に、宿泊税が地域の文化の維持と発展に大きく貢献しているのです。

京都の宿泊税は、単なる財源ではなく、街の未来を築くための重要な資源です。私が体験した歌舞伎や能の観劇は、この税金が地域の文化を守り、次世代に伝えるためにどれほど重要な役割を果たしているかを実感させてくれました。さらに、税金は私たちの社会を支える大切なものです。私たちは納税することで自分たちの暮らしを豊かにし、次の世代に美しい京都を引き継ぐことができます。私はこれからも、京都の伝統文化を大切にし、この素晴らしい街を次の世代に誇りを持って伝えていきたいと思います。そして、税金が私たちの生活にどう貢献しているのかを理解し、納税の大切さをずっと忘れずに胸に刻んでおきたいです。